

CBREのメンバーが語る「この会社を選んだ理由、この仕事が好きな理由」

自分のキャリアと将来は、自ら切り拓く

「CBREで働く」とは、一人ひとりが主体性を持って行動し、責任と果たすべき役割を持ち、日々進歩を目指すことです。お互いを認め合い、尊重し、自分の仕事に誇りを持ち、常に向上心とチャレンジ精神を持ち続けられれば、さまざまなキャリアパスを描くことができます！



岸 慶太郎 1998年4月入社
アドバイザー&トランザクション ビル営業統括部

まさに「CBREの岸」という1つのブランドが誕生した瞬間に心が熱くなります。

企業(日系・外資系)のオフィスに関わるサービス

私は主に賃貸オフィスの仲介業務を担当しており、企業が営業活動を行う上で重要な場所の一つであるオフィスの新設や移転のアドバイザーをしています。昨今では、テレワーク(在宅勤務)、フレックスなど多様な働き方があり、オフィスを単純なハコとして考えるのではなく、社員間のコミュニケーションスペースや社員が主体的に仕事に取り組めるスペースといった形が求められています。お客様の真の目的をいち早くキャッチするため、部門を越えたチーム単位で仕事をする機会が非常に増えてきています。

相手に信頼されるところから全てが始まる

私たちの業界のみならず、仕事でもプライベートでも相手との信頼関係を築くことが、良い状態で物事を進める上で非常に重要と考えています。信頼関係が成立すると、お客様から「岸さんだから……」「岸さんは我々のことを良く理解してくれている」などの言葉が出てきます。まさに「CBREの岸」という1つのブランドが誕生した瞬間に心が熱くなります。良い結果につながれば当然に嬉しく思いますが、そうでないときでも、お客様との信頼関係が継続できていけば次にまたつながると信じ、前向きに仕事に取り組むことができます。仕事に対する姿勢がダイレクトに反映されることが、自分には合っていると思います。

目指すべきゴールをお客様と明確に共有できたときは、何よりも嬉しく思います。

「働き方を変えたい!」という想いを実現する仕事

オフィス移転や働き方改革を検討されているお客様の想いを具現化することが、私の仕事です。理想の働き方は? それを実現させるには、どのようなオフィス環境が必要か? 各種調査結果から現状とのGAPを明確にし、理想のあるべき姿を「ワークプレイス戦略レポート」としてまとめ上げます。何十ページにもわたるレポートを書き上げたときの達成感は、何度経験しても気持ちのよいものです。そして、そのレポートをお客様に説明し、「私たちが日々感じていたオフィス課題はまさにこれだ」「新しい環境ではこんな働き方を実践したい」と同意いただき、目指すべきゴールをお客様と明確に共有できたときは、何よりも嬉しく思います。

1対1で対等に向き合ってくれた選考プロセス

CBREの採用の選考プロセスでは、オフィシャルな面接だけでなく、社員とのカジュアルな面談や、また早い段階から役員と話ができる機会もありました。学生である私に、1対1で何度も丁寧に向き合ってくれたことで、自分をきちんと見てくれている、と感じることもできました。面接や面談での先輩社員の対応から、CBREは人を尊重し、大切にしてくれる会社なのだと感じられたこと、またそのような振る舞いができる先輩社員と一緒に働いてみたいと思ったことが、入社を決め手となりました。



榎 真梨子 2012年4月入社
ワークプレイストラテジー

お客様の求める結果(もしくはそれ以上)を得られたときの達成感はひとしおです。

困難な仕事をやり遂げた達成感

お客様の不動産売却ニーズや購入ニーズに対して、ソリューションを提供するのが私の仕事(売買仲介業務)です。CBREでは主に事業用不動産を取り扱っており、法人対法人(B to B)での取引がメインとなります。取り扱う不動産の種類も、土地、オフィスビル、住宅、商業施設、ホテル、物流施設、データセンターと多岐にわたり、それぞれ違った側面を持つため、幅広い知識や経験、また柔軟性を問われる場面が多々あります。難易度の高い案件に直面することも多いのですが、その分お客様の求める結果(もしくはそれ以上)を出し、一つの案件を成約に導いたときの達成感はひとしおです。

海外経験と不動産への興味

私は元々海外留学期間が長かったこともあり、自身の英語スキルを活かせる会社に就職したいと考えていました。同時に不動産分野への興味も強かったため、外資系の不動産会社が自分には適していると考えました。実際に入社してからも、海外のお客様と接する機会も多く、培ってきた英語力を活かしながら日々売買仲介業務に取り組んでいます。



中島 栄一 2014年4月入社
インベストメントプロパティ本部

仕事の一番の魅力は、仕事を通して日々成長している自分を感じることに。

「指揮官」となってプロジェクトを遂行

建築関連のプロジェクトのマネジメント業務を担当しています。お客様のニーズと現状を正確に把握した上で、関係する会社単位でチームを組んでプロジェクトを遂行させるのが私の仕事です。建築の専門家として、お客様の利益最大化を考え、公平公正な立場で、社内外と綿密なコミュニケーションをとりながら全般をコントロールする、指揮官のような存在です。仕事の一番の魅力は、仕事を通して日々成長している自分を感じることに。関係者全員が満足した状態でプロジェクトをクローズするときの達成感は大きなものです。RPGゲームで例えると、プロジェクトは一つのタスクで、クリアする度に経験値が増し、ランクが上がればメンバー全員の知恵を合わせてパズルの答えを見つける努力が必要です。こんなワクワク感をもって、仕事に挑戦しています。

個々のキャリアパスを考えてくれる会社

この会社が好きな理由は、所属部署の雰囲気素晴らしからと断言できます。ここ数年は、メンバーのスキルアップも手伝って、部署の業績は急速に伸びています。上長は常にメンバーとコミュニケーションをとり、個々のキャリアパスを考えながら仕事をまかせてくれます。個人にある程度自由度を与え、意欲的にやりたいことを尊重してくれるので、安心してキャリアを託すことができます。

孫 可歆(Kexin Sun) 2015年4月入社
プロジェクトマネジメント部



不動産のプロフェッショナル集団であるCBREは、あらゆるビジネス環境において、事業を成功させるチャンスが存在すると考えています。CBREは、ビジネスにおける見識、経験、およびリソースを駆使し、お客様が適切な情報に基づき不動産についての意思決定を行うことを支援しています。

さまざまなバックグラウンドを持ってCBREに集まった社員は、コラボレーション、および蓄積された膨大な情報とノウハウを活用しながら、卓越した結果を生み出すことへのコミットメントを共有しています。

採用についてのお問い合わせは、
CBREタレントアキュイジションチームへ
ご連絡下さい。

cbre.co.jp/recruit



新卒採用イベントのご案内

Tokyo Summer Career Forum 2019

■開催日: 6月29日(土)・30日(日)
■会場: 東京ビッグサイト西展示ホール
<https://careerforum.net/ja/event/tks/>

CBRE